



守りたい 守れる力
Wishing for Your Safety

火災通報装置テクモス

TECMOS

- 火災通報装置の基準
(平成8年 消防庁告示第1号)に適合
- (財)日本消防設備安全センター
火災通報装置認定火通-028-2号
- (財)電気通信端末機器審査協会
技術基準適合認定A12-0361001

TM-119Y-J

119番へのホットライン、
すばやく確実に自動通報!



警告	注意
■取扱説明書をよく読み、火災時の使用に備えて下さい。 ■電話回線機器の取替、増設等の工事を行った場合、また、回線の契約変更や、新たなサービスを契約された場合には、必ず通報試験を行って下さい。 ○電話機、交換機の修理、及び配線の変更により通報できなくなる場合があります。 ■本器の上蓋は点検時以外ははずさないで下さい。 ○誤動作、または、感電等の事故が発生する恐れがあります。	■性能を維持するため、日常下記の事項を確認して下さい。 ○電源灯(緑色)が点灯していることを確認して下さい。 ※点灯している場合、電源または送電線(ブレーキ)が切れています。 ※電源を調べ、異常が原因に導き出して下さい。 ○起動スイッチ保護板が破損していないことを確認して下さい。 ※いたずら等による誤動作の原因となります。正常品と交換して下さい。 ○機内の異常となる物が周囲に無いことを確認して下さい。 ■定期点検を行って下さい。 ○外観確認点検(6ヶ月点検)、総合点検(1年点検)は、点検業者に依頼し、必ず実施して下さい。

性能がさらに
グレードアップ!

サマツプロテック株式会社

ボタンを押すだけで119番と任意通報先へ自動通

火災通報装置

火災通報装置テクモス

TECMOS

TM-119Y-J

火災を最小限に食い止めるのは、何と言っても早期発見とすばやく適確な通報活動。火災通報装置 TM-119Y-J は、押しボタンの操作または自動火災報知設備との連動により、一般の電話回線を通じて 119 番及び任意の通報先 9 カ所までへの火災通報を自動的に行います。手動の場合もボタンを押すだけのワンタッチ操作なので、初期消火や避難誘導など、すみやかに防災活動にうつれます。

1. 119番はボタンを押すだけ

非常ボタンを押すだけで自動的に 119 番へ火災通報、初期消火や避難誘導をスムーズにします。

2. 最大9カ所までの任意通報が可能

119 番以外に、最大 9 カ所までの通報先を任意に設定できます。

3. ICによる音声メッセージ

耐久性に優れた IC が、イザという時にも適確にメッセージを伝えます。



電話の聞きとりやすさがUPした
音量調整機能付き
もあります！

4. 停電でも安心な予備電源内蔵

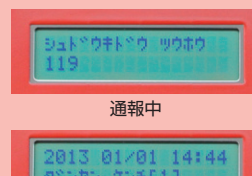
予備電源が内蔵されていますので、停電時も確実に作動します。

5. 自己メンテナンス機能で異常を表示

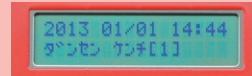
外部入力 of 断線等システムの異常を、ランプの点滅と音によって知らせます。さらに詳細は液晶画面で確認できます。



通常時



通報中



異常時(断線)

※ TM-11
のターミ
※ 音量を
していま



火災発生

自動火災報知設備との
連動による作動

押ボタンによる作動
(本体、又は遠隔起動
装置 TL-01 による作動)

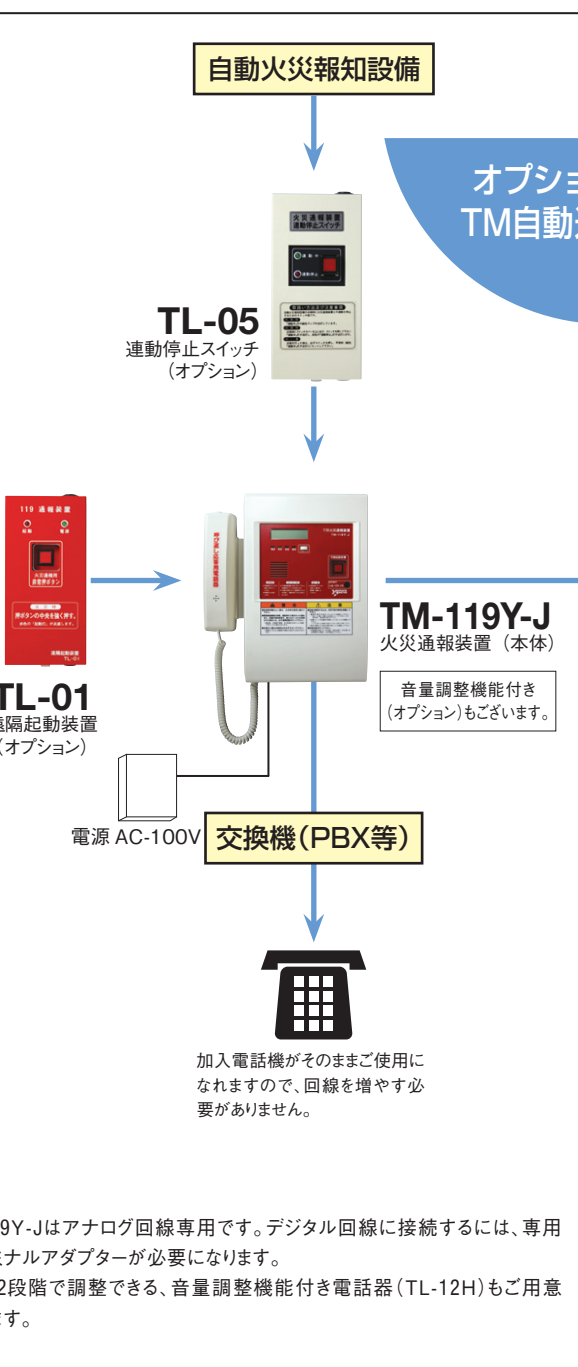


TM-119Y-J

「ピンポン、ピン
ポン……」119番へ
自動火災報知設備の
作動を自動通報

「ピ、ピ、ピ……」119番へ
火災発生を自動通報

報、すみやかに初期消火や避難誘導にうつれます。



火災通報装置連動停止スイッチ TL-05

自動火災報知設備とTM-119Y-Jを連動させる場合に取付けます。平常時(連動中)は緑色ランプが点灯し、非連動時には赤いランプが点灯します。点検後は必ずご確認ください。



遠隔起動装置 TL-01

TM-119Y-Jを遠隔操作するための非常押ボタン装置です。離れた場所からでも確実に作動させることができ、TM-119Y-J 本体表示ランプと連動し、通報の確認をすることができます。



任意第1通報先

任意第2通報先

任意第3通報先

任意通報は9ヶ所まで
セット可能です。

119番より逆信

任意第1通
報先へ連絡

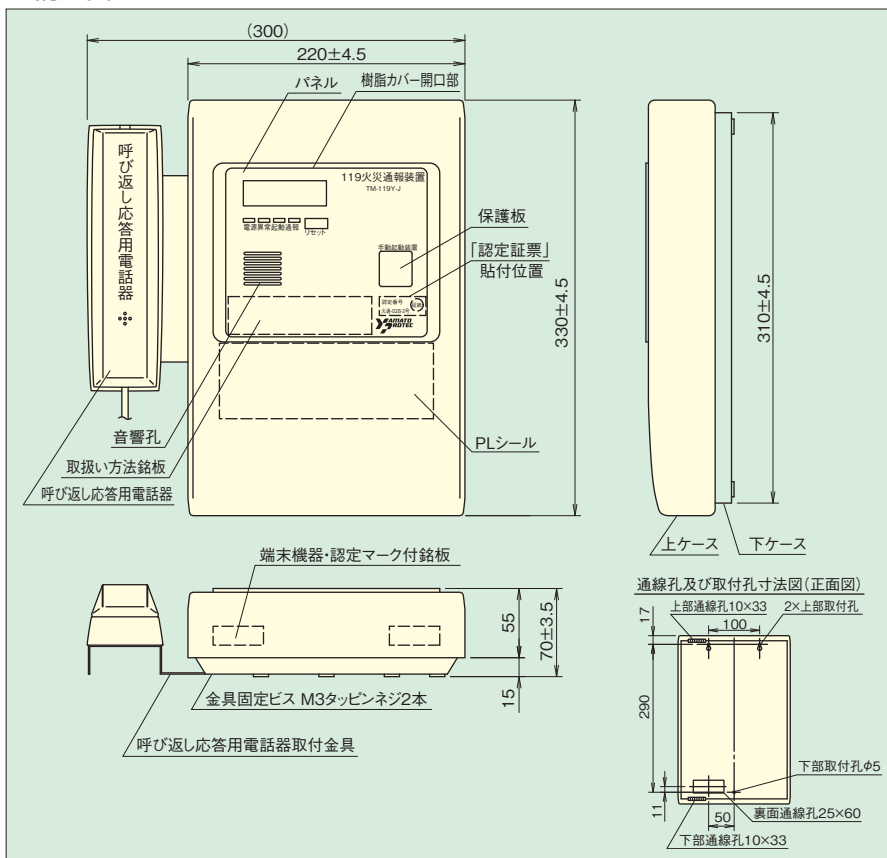
任意第2通
報先へ連絡

任意第3通
報先へ連絡

任意第9通
報先へ連絡



■構造図



■仕様

項 目	仕 様	項 目	仕 様
適 用 回 線	アナログ電話回線 ダイアル……10PPS又は20PPSのダイヤルパルス 押しボタン……押しボタンダイヤル信号	予 備 電 源	ニッケル・カドミウム蓄電池 12V 500mAh 〔監視状態で60分経過後、10分以上の作動が可。〕 高さ:330mm、幅:300mm、奥行:70mm、重量:2.2kg、 6ヵ月に1回以上の外観点検及び1年に1回以上の総合機能点検 常に冒頭から始まります。
通 話 先 記 憶 数	消防機関も含めて最大10カ所	本 体 寸 法、重 量	高さ:330mm、幅:300mm、奥行:70mm、重量:2.2kg、 6ヵ月に1回以上の外観点検及び1年に1回以上の総合機能点検 常に冒頭から始まります。
通 報 順 序	119番→任意第一→任意第二→任意第三……任意第九	定 期 点 検 条 件	通報先の119番が通話中の場合は自動的に再呼び出しします。
消 防 機 関 へ の 蓄 積 音 声 情 報	(ア)自動火災報知設備(非常押しボタン)の操作により作動した場合。 「ピピピ、ピピピ、火事です、火事です。こちらは、……の……です。逆信願います。」 (イ)自動火災報知設備の作動と連動して自動的に作動した場合。 「ピンポーン、ピンポーン、自動火災報知設備が作動しました。こちらは、……の……です。逆信願います。」	再 呼 出 機 能	発報の際その電話回線が使用中であった場合は強制的に発信可能な状態になります。
ユ ー ザ ー 別 通報メッセージ	最大20秒	通 報 者 と 通 話 機 能	一区切りの蓄積音声情報が終了後、呼び返し応答用電話器で通報先と会話することができます。
通 報 モ ニ タ ー 外 部 入 力	本機内蔵のスピーカーにより通報メッセージのモニタリングが可能 遠隔起動装置(無電圧マーク接点) 自動火災報知設備の受信機移端子(無電圧マーク接点)		※自動火災報知設備と連動し、火災情報を通報中において自動起動装置が操作された場合は、自動起動時のメッセージに変わります。 ※蓄積音声情報送出中において、送受話器を取り上げることにより通話が可能となります。 (最初の蓄積音声情報送出中は、蓄積音声情報が優先となっていますので送受話器による会話はできません。その後は送受話器が優先となります。……送受話器の誤操作防止の為です。)
使 用 環 境 条 件	温度 0~40℃ 湿度 20~90%		
常 用 電 源	AC100V±10V 50Hz/60Hz		

●本機の機能を常に正しく保つため、必ず定期的に点検や作動テストを行ってください。

⚠ 注 意 使用・取り扱い上の注意

- 本機は火災通報専用機です。救急要請・救助要請の通報はできません。
□「119番」に火災発生を自動通報します。
- 近隣の火災通報に使用しないでください。
□住所・名称等定められた内容の通報をします。近隣の火災を通報するときには、一般の電話機を使用してください。
- 過って通報したときには、必ず「呼び返し応答用電話器」で連絡して下さい。
- 通報後、消防機関(119番)から呼び返しがあった場合には「呼び返し応答用電話器」を取り、状況を説明して下さい。
- 本機を設置および撤去する際には、最寄りの消防署へ届出が必要です。
- 本機はアナログ回線専用です。デジタル回線に接続するには、専用のターミナルアダプターが必要になります。

●規格・外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

●あらゆる防災設備・機器のご用命は下記へ……

ヤマトプロテック株式会社

本 社 東京都港区白金台5-17-2 ホームページ <http://www.yamatoprotec.co.jp>

大阪・名古屋・札幌・仙台・さいたま・横浜・静岡・広島・尾道・四国・福岡・鹿児島
／大阪工場・東京工場・中央研究所・関東物流センター・リサイクルセンター

